

### 3-3 将来のまちのイメージ

まちづくりにおいては、まちの主役である「人」が、どのように活動できる場としていくのかを考えることが重要です。そこで、中心市街地における人の行動に着目した以下の視点から将来のまちの姿をイメージし、まちづくりの基本方針を踏まえながら実現のための施策と想定される取り組みを考えます。



#### まちな行く

#### ～行きたくなる、行きやすいまち～

中心市街地は、高次都市機能の集積が進み、市内・外から多様な人が、買物、ビジネス、観光など多様な目的で訪れる場となっています。

また、中心市街地に行けば、必ずどこかでイベントなどが催されていて、楽しい時間が過ごせるという期待感が生まれています。

沼津駅を起終点とした公共交通が路線網・便数ともに充実し、中心市街地へのアクセスが向上するとともに目的地への円滑な移動が可能となっています。徒歩や自転車でも安全で快適に移動することが可能です。

#### ・来街機会・動機の創出

都市軸上へ多様な都市機能の集約を図り、まちに用事がある人を増やすことによって来街機会の増加を目指します。また、魅力的なイベントの展開やアクティビティの提供、着地型観光の提案などを通じて来街の動機づけを図ります。

【想定される取り組み】

- ・都市機能の再編集約の推進
  - ・各種イベントの展開支援
  - ・定期的な「市」の開催
- 等



### ・にぎわい拠点等の連携

中心市街地が周辺の沼津港・沼津御用邸記念公園・沼津アルプスなどのにぎわいスポットを回遊するためのハブとなるよう、回遊ルートや交通手段、案内などの充実を図ります。

【想定される取り組み】

- ・マップ作成、アプリ開発、情報端末設置など案内・情報提供機能の充実
- ・シャトルバス運行による沼津駅～沼津港～沼津御用邸記念公園等の連携
- ・休憩スポット設置等による徒歩で移動しやすい環境整備
- ・我入道の渡し舟の中心市街地への発着 等

### ・コンベンションを核とした交流の推進

プラサ ヴェルデにおける各種コンベンションの誘致に努め、国内外からの新たな来街層の獲得、先進的な人、物、情報の交流を促進します。併せて、アフターコンベンションの提案やまちのおもてなし力向上などを通じ、本市のイメージアップや経済波及効果の拡大を図ります。

【想定される取り組み】

- ・静岡県東部地域コンベンションビューロー運営事業
- ・コンベンション・MICEの企画立案、誘致に係る人材育成の支援
- ・アフターコンベンションメニューの開発、利用促進
- ・マップ作成、語学力向上などによる「おもてなし」力の強化 等



### ・交通ネットワークの充実

沼津駅を中心に公共交通の利便性を高め、都市軸上の往来を円滑にするとともに、広域及び都市的居住圏からの中心市街地へのアクセス向上を図ります。

【想定される取り組み】

- ・地域公共交通網形成計画の策定
- ・コミュニティバスの運行
- ・使いやすいバス待合所の整備 等



## 《10年後のライフスタイルイメージ》



Aさん（36歳）

タイのビジネスマン。医療機器メーカー勤務。

私は、タイで医療産業に従事しています。プラサ・ヴェルデで開催される先端医療技術の研究会を目的に、沼津市を訪れました。研究会ではファルマバレープロジェクトの一端に触れ、世界最先端の情報を入手できたほか、各国のビジネスマンと交流を深めることができました。

翌日、研究会で意気投合した沼津のビジネスマンが沼津を案内してくれました。沼津御用邸記念公園で日本の文化や歴史に

触れ、沼津港では寿司にチャレンジしましたが、まちのすぐ近くで海と松林と富士山が織りなす美しい景色が見られることに何より感動しました。

その後も、私たちはビジネスパートナーとして、また、友人として交流を続けています。東京から近いこともあって来日のたびに沼津を訪れ、自転車でもちを散策したり、イベントを楽しんだりしています。何回かの来街で、お気に入りのバーもできました。お土産には沼津茶が喜ばれています。

沼津のまちは外国人にも案内がわかりやすく、また誰もが親切で、日本の「おもてなし」を実感できるまちです。次の長期休暇には家族で訪日し、沼津の友人に私の家族を紹介したいと考えています。

## まちで 営む

### ～働き、学び、集う舞台となるまち～

中心市街地に居住する人の増加に伴い、小売業や生活関連サービスなどに従事する人が増え、雇用環境が改善されています。

商店街には魅力ある個店が増え、量販店とは一線を画した個性的な品揃えやおもてなしが、地元はもとより遠来の買い物客の支持を集めています。

また、産・学・金・官が連携して起業・創業を支援する体制が整い、6次産業化をはじめとした地場産品を活かした産業、コミュニティビジネスなど、多様な新しい都市型産業が集積し、新しいサービス、新しい働き方、新しい不動産活用など、まちなかの商業・サービス・業務にイノベーションが起こっています。

まちなかには学びや多世代交流の場が増え、子どもからお年寄りまであらゆる世代がそれぞれの居場所を持ち、ニーズに応じた活動を通して交流しています。

#### ・働く場の創出

商業・業務機能の蓄積や交通利便性といった中心市街地のビジネス上の立地優位性を活かし、働く場としての機能を強化します。また、中心市街地ならではの高質な都市型サービスに関わる雇用の強化を図るとともに、商業床の適正化を図りながら新しいサービス、新しい働き方、新しい不動産活用など、まちのイノベーションを誘導します。

【想定される取り組み】

- ・ 起業創業の支援
- ・ 企業の営業拠点等の誘致
- ・ 既存建築物を活かしたコワーキングスペース・シェアオフィス等の提供
- ・ アーティスト、クリエイターなど創造系の人材の誘致・育成
- ・ チャレンジショップの運営支援 等

#### ・魅力的で特色ある商業の集積

中心市街地の商業には、広域からの集客を呼び込む高付加価値品、地場産品などの高質で特色ある商品やサービスの提供と、まちに住む人、働く人のニーズを満たしながら生活にうるおいを与える日常的な商品とサービスの提供が求められます。個店の魅力を高め、戦略的な商業配置を誘導することで、商店街の活性化を図ります。

【想定される取り組み】

- ・ 中心市街地への新規出店に対する開業資金補助
- ・ エリアマネジメント、テナントミックスの推進支援
- ・ まちゼミ、まちバル等の開催支援
- ・ タウンマネージャー配置の支援 等



#### ・学びの場と機会の創出

さまざまな人の学びたいという意欲や知的好奇心に応える場と機会を増やし、学ぶ喜びを共有できるまちなかを創造します。

#### ・生涯学習の場の創出

中心市街地で心豊かで充実した生活を送るための生涯学習の拠点の形成や活動の支援を推進します。

【想定される取り組み】

- ・ 空き店舗・空き家等を活用した学びの拠点形成の支援
- ・ 青少年教育センター、地区センターの活用推進
- ・ 万年青大学など生涯学習の機会の提供
- ・ 生涯学習メニューの充実、生涯学習サークル等の活動支援 等

第24回 さんさん学習フェスティバル



### ・「居心地のよい場所」があるまち

まちなかで自分らしく、楽しく暮らすためには、そこに家や職場以外の「居場所」があることが重要です。人々の憩いや出会い・交流の場としてさまざまなコミュニティが形成され、子どもからお年寄りまで誰もがまちから孤立せず、自分が居心地のよさを感じられる居場所を持てるまちづくりを目指します。

【想定される取り組み】

- ・空き店舗・空き家を活用したフリースペース等の創出
- ・コミュニティカフェ運営事業
- ・ママサロン・シニアサロンなどまちなかサロン事業 等

### 《10年後のライフスタイルイメージ》



**Bさん（29歳）**

あげつち商店街にインテリア雑貨店を開業。

僕は、インテリア雑貨のデザインをしており、いつか自分の店を持つのが夢でした。同年代で開業している人も多く、高感度な客層が見込めるので、出店するなら沼津のまちなかだと思っていました。

沼津の商店街はそれぞれ空き店舗情報を公開していて、物件探しがしやすかったです。商店街の中でも、アート系の店が多いあげつち商店街で、築年数は古いけれど、条件のよい物件が

見つかりました。1階を店舗、2階を工房、3階を住居にリノベーションし、こだわりを表現したくて店舗の内装も自分で行うことにしました。市の出店補助はとてもありがたかったです。

お店は、出だしこそ苦労しましたが、おかげさまで繁盛しています。ネットで口コミが広がり、今ではわざわざ遠方から足を運んでくれるお客様も多いです。

商店街活動やイベントには、積極的に参加しています。商店街に若手店主が増えて喜ばれていますし、僕らも昔からの店主さんから学ぶことは多いですね。意外なところでは、先日、隣のビルのオーナーから、最近需要が増えてきているシェアオフィスの内装デザインの仕事をいただきました。

最近では、仲間と中央公園で作品展を兼ねたイベントを行ったりもしています。沼津のまちは、起業したい人のチャレンジを受け入れてくれる雰囲気があり、行政や商店街の支援も充実しているのがいいですね。夢をかなえてくれたまちに感謝したいです。



**Cさん（33歳）**

2児の母。杉崎町在住。

私は妊娠を機に専業主婦になりましたが、下の子どもが幼稚園に入園するので、無理のない範囲で仕事を再開したいと考えました。育児と子育ての両立に不安もありましたが、参加していた子育てサークルのママ友が後押ししてくれました。

自宅の近くで、短時間でもできる仕事を探してみたのですが、思いのほか求人が多いことに驚きました。自分で仕事時間を選べるタウン誌のライターの仕事を見つけ、今では子どもを送り出したあと、主にまちなかを取材して記事を書いています。

最近の沼津のまちなかは、以前に比べてにぎやかでおしゃれなお店も多く、取材先には困りません。求人が多くあるのも、まちなかに人が増えたからなのでしょうね。夫や近所に住む夫の両親も私の仕事に協力的で、忙しくも楽しい毎日です。現役ママならではの視点でまちの魅力を伝えていけたら、と思います。

最近の沼津のまちなかは、以前に比べてにぎやかでおしゃれなお店も多く、取材先には困りません。求人が多くあるのも、まちなかに人が増えたからなのでしょうね。夫や近所に住む夫の両親も私の仕事に協力的で、忙しくも楽しい毎日です。現役ママならではの視点でまちの魅力を伝えていけたら、と思います。



## まちを 楽しむ

### ～多様な楽しみ方ができるまち～

週末に中心市街地に出かければ、中央公園や狩野川の階段堤をはじめ、まちのどこかで必ずイベントや催しが行われ、にぎわいを見せています。

街角にはオープンカフェがあったり、各商店街が花壇やフラワーポットの美しさを競っていたりして、歩くだけで楽しくなります。

また、中心市街地には、沼津の歴史や観光に関する情報を提供する案内板やQRコードが随所に配置され、様々な情報を入手しながら目的地まで楽しく移動できます。

新市民体育館や狩野川 View Line、沼津ランニング&スキルズステーションを拠点にスポーツ・健康づくりを行う人が増えています。

#### ・セントラルパーク構想の推進

沼津セントラルパーク構想に基づき、狩野川や中央公園、周辺の商店街などが連携して、多くの人が水とふれあい、緑を楽しめる一体的な空間を創出するとともに、人々の交流やにぎわいを生み出し、憩いややすらぎを提供する機能を強化します。

【想定される取り組み】

- ・中央公園整備事業
- ・狩野川にぎわい創出事業
- ・まちなかアウトドア発信事業
- ・沼津ランニング&スキルズステーションの運営
- ・各種イベントの展開支援（再掲） 等



#### ・公共空間の利活用促進

狩野川の「都市・地域再生等利用区域」の活用拡大を促すとともに、これをモデルに道路など民間が活用できる公共空間の増加を図り、にぎわい・交流空間を形成します。



また、民間が公共空間で収益事業を実施し、まちの維持管理も行う仕組みを検討し、協働のまちづくりや担い手の育成を進めます。

【想定される取り組み】

- ・狩野川水辺空間の民間活用の拡大
- ・道路空間を活用したオープンカフェ
- ・コミュニティサイクル導入事業
- ・民間まちづくり活動促進事業
- ・都市再生推進法人・都市利便増進協定制度等の活用検討 等

#### ・スポーツ、健康づくりの拠点形成

健康・体力の向上や維持により、誰もが生き生きとした暮らしを実現できるよう、ウォーキング・ジョギング・サイクリング等に活用されている狩野川沿岸や中央公園、新たに建設する市民体育館を拠点として、気軽にスポーツや健康づくりに親しむことができる機会の創出に努めます。

【想定される取り組み】

- ・新市民体育館建設事業
- ・沼津ランニング&スキルズステーションの運営（再掲）
- ・スポーツ教室や大会、イベントの誘致
- ・沼津アルプスとの連携 等



### ・地域資源の顕在化と発信

本市の中心市街地は、宿場町、城下町として栄えた歴史があり、日本の近代教育が発祥し多くの文人墨客に愛された文化度の高いまちでもあります。現代に目を移しても、個性的な店舗、沼津ならではの食、まちに根付いたバー文化など、可能性を感じさせる地域資源にあふれています。こうした地域資源を顕在化してまちの魅力を高め、適切な情報発信によってまちのイメージアップに努めます。

【想定される取り組み】

- ・シティプロモーション推進事業
- ・まちなか回遊アプリの開発
- ・沼津ブランド推進事業、物産振興推進事業
- ・沼津自慢フェスタ開催事業 等



### 《10年後のライフスタイルイメージ》



Dさん（28歳）

三島市在住。  
大手町の銀行に勤務するOL。

私は、三島市の実家から、沼津駅近くの銀行に電車で通勤しています。美味しいものを食べることで、身体を動かすことが大好きです。

沼津のまちなかは地元産の新鮮な魚や野菜を食べさせてくれるお店がたくさんあって、毎日どこでランチを食べるか悩んでしまいます。

仕事の後は、狩野川 View Line をよくジョギングします。また、バドミントンサークルに入り、週2回市民体育館にも通っています。

それ以外の日のアフターファイブは、商店街で過ごすことが多いですね。おしゃれな雑貨屋さんや美容院、エステなど飽きることがありません。金曜日は、帰り道にまちなかのバーに寄ってカクテルを1杯飲むのが自分へのごほうびです。先週は、お魚が美味しい創作ダイニングができたと聞いて、さっそく女子会を開きました。

週末は郊外のショッピングセンターにも行きますが、電車で沼津に来ることが増えましたね。おしゃれな古着屋さんや雑貨屋さんなど、見ているだけで楽しい個性なお店が多いのが気に入っています。お店の人との会話も楽しみの一つです。

中央公園や狩野川をのぞけばいつもにぎやかなイベントがありますし、商店街の「市」や、街角のオープンカフェもいい雰囲気です。

沼津のまちなかは、楽しみ方もいろいろで、知れば知るほど魅力的に思えてきます。

## まちを 歩く

### ～歩いて楽しい回遊性の高いまち～

都市機能がコンパクトに集約された中心市街地は、歩いて移動できる範囲でほとんどの用事をすませることができます。まちなかを歩けば、沼津駅周辺と商店街、中央公園・狩野川河川敷等を結ぶ動線上には花や緑があふれて目を楽しませ、魅力的な商店、多彩なイベントなど常に新たな発見があるので、散歩や寄り道が楽しく、つい歩きたくなります。

蛇松緑道等の散策ルートはもちろん、住宅街なども建物の意匠の統一や緑化の推進によって美しく保たれています。まちの随所にはポケットパークなどの休憩箇所があって、散歩や買い物の際の憩いの場になっています。

また、まちなかでは自転車を利用する人も増えており、日常の移動のほか、狩野川 View Line などではサイクリングを楽しむ人たちも見られます。

段差のない歩道などまち全体のユニバーサルデザイン化が進んで、徒歩でも自転車でも安全・安心に移動できるまちとなっています。

#### ・まちの回遊性向上

ブラサ ヴェルデやイーラ de、中央公園・狩野川のにぎわいと、今後予定されている町方町・通横町地区の再開発や新市民体育館など複数の拠点を回遊する動線を創出するとともに、既存の商店街の個性の強化、狩野川 View Line や蛇松緑道をはじめとする散策ルートの充実など、歩いて楽しいまちの演出を図ります。

併せて、初めて来街する人でも目的地や距離がわかりやすい案内表示などによって徒歩での移動を促し、回遊性の高いまちづくりを目指します。

【想定される取り組み】

- ・「まちの駅」展開事業
- ・休憩スポット設置等による徒歩で移動しやすい環境整備（再掲）
- ・蛇松緑道整備事業
- ・沼津ランニング&スキルズステーションの運営（再掲）
- ・まちなか回遊アプリの開発（再掲）
- ・わかりやすい案内表示 等



#### ・うるおいある美しいまちなみの創造

都市軸上においては、建築物の改修、更新に際して周辺との調和や意匠に配慮しながらにぎわいを演出し、まちの顔にふさわしい景観の形成を図るとともに、緑やゆとり空間の確保に努めます。

また、外縁部においては、自然環境や住環境と調和し、富士山をはじめとした周辺の眺望を活かしたまちなみの形成を図ります。また、公園整備や道路への植樹等により、緑豊かな環境を創出します。

【想定される取り組み】

- ・景観形成推進事業
- ・めまつの森整備事業
- ・狩野川護岸修景事業
- ・地区計画制度、建築協定等の導入検討 等





### ・自転車利用の促進

自転車は、徒歩と同様手軽で環境に優しく、近距離の移動には利便性の高い交通手段です。走行・駐輪など自転車の利用環境を向上し、自転車で来やすく、移動しやすい中心市街地を構築します。

また、眺望に優れた狩野川 View Line などを活用し、スポーツや観光を目的とした自転車利用の促進を図ります。

【想定される取り組み】

- ・自転車通行帯の整備
- ・コミュニティサイクル導入事業（再掲）
- ・レンタサイクルの利便性向上
- ・駐輪スポットの整備
- ・サイクルステーションの運営
- ・自転車の安全利用の啓発活動

等



### ・ユニバーサルデザインの推進

歩きやすい歩道や広幅員の歩道整備、立体横断施設の見直しなど、ユニバーサルデザインの視点に立って歩行環境や自転車利用環境の改善を図り、安全で快適な、すべての人にとって利用しやすいまちづくりを推進します。

【想定される取り組み】

- ・土地区画整理事業等によるゆとりある歩行空間の確保
- ・歩道の段差解消
- ・道路横断環境の改善
- ・電線類地中化の推進
- ・わかりやすい案内表示（再掲）

等



## 《10年後のライフスタイルイメージ》



Eさん（61歳）

市内郊外から添地町の新築マンションに転居。夫と二人暮らし。

私たちは、夫の退職と子どもの独立を機に、市の住宅取得補助を活用して郊外から駅近くのマンションに転居し、犬を飼い始めました。毎朝、二人と一匹で散歩に出るのが日課です。

毎日違う散歩コースを歩いていますが、以前に比べて沼津のまちなかには緑が増えたように思います。

どのコースを選んでも季節の花が楽しめますし、段差もなくて歩きやすく、休憩場所も充実しています。特に開放的で眺め

の良い狩野川 View Line や、区間ごとに趣の異なる蛇松緑道はお気に入りのコースです。時には、沼津港や香貫山まで足を延ばすこともあります。

また、新しい環境に早く慣れようと、地区センターの多世代交流施設でボランティアを始めました。午前中は乳幼児、午後は児童に読み聞かせをしています。その間、夫は市民体育館のジムや市民文化センターの講座に通っているようです。

普段の買物は商店街に出かけます。地元産の新鮮な魚や野菜がそろっていますし、お惣菜も充実していますから。重いものを自宅まで届けてくれるサービスはありがたいですね。郊外で暮らしていた頃より食卓が華やぎ、沼津で暮らしているという実感を強くしています。

沼津のまちなかは、買物はもちろん、銀行や郵便局、病院など生活に必要な機能がそろっているので、移動の手段はもっぱら徒歩です。必要があれば駅から電車やバスに乗れますし、今の生活環境にはとても満足しています。これからも夫婦ともに健康的な生活を送りたいと思っています。



## まちで暮らす

### ～質の高い暮らしを実感できるまち～

戸建、マンションをはじめシェアハウスや空き家のリノベーションなど、ライフスタイルに応じた多様な居住形態を選択することができます。

まちには、日常生活に彩りを添える商業や生活関連サービスが充実し、子育てや医療環境も整っています。

中心市街地の居住者は、海・山・川に近接した恵まれた環境の下で、便利で快適な生活を満喫しています。新幹線でゆったりと通勤し、安価で美味しい水や地元食材を楽しみ、余暇は自然と触れ合う生活は、ワークライフバランスに優れ、自分らしく暮らせる沼津式ライフスタイルとして首都圏で羨望を集めています。

#### ・まちなかへの居住者の誘導

住んでよかったと思う人、住みたいと思う人を増やすため、沼津のまちなかならではのライフスタイルの発信や提案を行うとともに、住宅情報を積極的に発信します。

また、U・Iターンへの対応や二地域居住など新しい居住形態の誘導策の検討を行うとともに、転入者が親しみやすい・地域コミュニティの形成を目指します。

【想定される取り組み】

- ・中心市街地での住宅取得に対する支援
- ・シティプロモーション推進事業（再掲）
- ・U・Iターン者獲得のためのPR事業、移住の支援
- ・地域コミュニティ推進事業 等

#### ・生活に便利なサービス提供機能の充実

中心市街地に住む人、働く人が便利で快適に生活できる子育て、医療福祉、教育、商業、公共交通など生活に関わる様々な分野のサービス提供機能の充実に努めます。



【想定される取り組み】

- ・地域包括支援センター等福祉サービスの充実
- ・サービス付き高齢者向け住宅供給の誘導
- ・病児・病後児保育、一時保育（緊急・リフレッシュ）等保育サービスの充実
- ・地域子育て支援事業
- ・コミュニティバスの運行（再掲） 等

#### ・良質な宅地と住宅の供給

駅南北における土地区画整理事業を着実に推進し、良質な宅地を創出します。また、新築に加え、既存建築物の活用や他用途からの改修など、住む人のライフスタイルに応じた暮らし方に柔軟に対応できる、多様な手法による住宅供給を目指します。

【想定される取り組み】

- ・沼津駅周辺土地区画整理事業
- ・町方町・通横町地区第一種市街地再開発事業
- ・優良建築物等整備事業
- ・建築物共同化等アドバイザー派遣事業
- ・空き家活用・リノベーション支援事業 等



### ・住環境の向上

道路や歩道空間の確保・整備や老朽建築物、低未利用地、狭小宅地などの改善、緑化推進や公園・広場の整備など総合的な住環境の向上を図ります。

【想定される取り組み】

- ・沼津駅周辺土地区画整理事業（再掲）
- ・町方町・通横町地区第一種市街地再開発事業（再掲）
- ・中央公園整備事業（再掲）等公園整備
- ・都市再生推進法人・都市利便増進協定制度等の活用検討（再掲）

等



### 《10年後のライフスタイルイメージ》



#### Fさん（40歳）

東京の商社勤務。  
妻、7歳の長男、  
4歳の次男の4人  
家族。山王台に建  
売住宅購入。

私は東京郊外の賃貸住宅から都心に通勤していました。長男の小学校入学を機に住宅の取得を検討していたところ、沼津市の移住支援サイトにたどり着きました。サイトで見た沼津の暮らしや、充実した子育て、教育、福祉などの支援環境がとても魅力的に思えたので、早速家族で現地を訪れ、都会的でありながら自然にも恵まれた環境がとても気に入りました。特に子どもを育てる上で、先進的な学校教育が行われているのは決め手

のひとつになりました。

市の相談窓口で沼津駅から徒歩10分の場所に希望条件に合う物件を見つけ、住宅取得補助制度も活用して念願の庭付き一戸建てを持つことができました。

現在は、都内の職場まで新幹線通勤をしています。家を出てから職場まで1時間半の通勤時間は東京に住んでいたころと変わらず、ラッシュもないので快適です。

妻は隣の奥さんに町内のママさんバレーに誘ってもらったことから、近所の方ともすぐにうちとけ、また、ママ友もできたようで、よく自宅でお茶会を開いているようです。ガーデニングという趣味も見つけ、毎日が楽しそうです。2人の子どもたちものびのびと育ており、週末には一緒に釣りをしたり、サイクリングをしたりしています。少し気が早いですが、もう少し子どもが大きくなったら、家族でダイビングもしてみたいですね。

沼津は海・山・川にも近い上に富士山の眺めもいいし、水も食べ物も美味しいし、何より親切であたたかい人が多いところが素晴らしいですね。心豊かに暮らせる土地だと思います。移住して本当に良かったです。



#### Gさん（72歳）

一人暮らし。郊外から高島町のサービス付き高齢者向け住宅に入居。

私は現在、中心市街地のサービス付き高齢者向け住宅で暮らしています。息子は海外勤務をしており、3年前に妻が他界したので、近隣に身寄りはいません。

以前住んでいた郊外の一戸建ては一人で暮らすには広過ぎ、階段の昇り降りや日常の買物など苦労することも多くなっていました。また、病気などの緊急時の対応にも不安を感じていました。そんな時に、中心市街地にサービス付き高齢者向

け住宅が建築されると聞き、息子とも相談して転居を決断しました。

現在の住まいは、バリアフリーで専門のスタッフが常駐してくれているので、安心して生活できます。また、共同の食堂やリビングがあって毎日入居者の方々と楽しい食事や会話をしています。建物の1階には多世代交流施設が併設されていて、同世代の方々と趣味の将棋を楽しんだり、近所の子どもたちと一緒にレクリエーションをしたりしています。子どもたちの生き生きとした笑顔から元気をもらっています。

沼津のまちなかは、買物先・病院等が近く、日常生活に不便を感じることはほとんどありません。広くて段差のない歩道も整備されていて、近所の公園への散歩も安心です。

自分が生まれ育った場所で、安心して快適な環境のもと、様々な方と触れ合いながら楽しく暮らすことができ、毎日が充実しています。

## まちを 育てる

### ～みんなが育てる、安全安心なまち～

まちなかでは、市民活動団体やNPO、ボランティアといった多様な担い手の主体的な活動が活発に行われています。地域社会においても、住民の主体的な地域活動が活発に行われ、転入者も参加しやすく、子どもや高齢者の居場所としても機能する良好な地域コミュニティが形成されています。

こうした活動に多くの人が関わり、協働のまちづくりが進むことによって、まちに誇りと愛着を感じる人が増えています。

また、都市基盤の整備と地域コミュニティの充実の両面から安全安心な暮らしを守る取り組みが進むとともに、都市機能の再編が進み、都市軸上に集約された都市機能にどこからでもアクセスしやすい環境が整っています。

#### ・協働のまちづくり

市民や市民団体、NPO、企業、教育研究機関、行政など多様な主体が互いの立場を尊重しながら連携する、協働のまちづくりを推進します。

【想定される取り組み】

- ・ 公共施設アダプト制度の導入
- ・ 中心市街地活性化事業への支援
- ・ 民間まちづくり活動促進事業（再掲）
- ・ NPO、市民活動団体等の活動支援 等

#### ・市民活動の奨励・支援

中心市街地に住む人、訪れる人、働く人など多様な主体が取り組む、にぎわいを生むイベントや生涯学習、健康づくりといったまちづくりの様々な活動を奨励・支援します。

また、多くの高校や専門学校が立地する中心市街地の特性を活かし、高校生などのまちづくりへの参画を推進します。

#### ・支えあい、育てあう地域社会

地域コミュニティを維持し、住民が世代を越えてお互いに支えあう取り組みを支援し、「まち」と「ひと」の成長を促します。また、誰もがまちに愛着を感じ、まちの中で自発的に役割を持つ機運を醸成します。

【想定される取り組み】

- ・ 高校生のまちづくりへの参画支援、活動拠点の提供
- ・ むまづまちピカ応援隊制度の推進
- ・ 子どもや高齢者の居場所づくり
- ・ 地域コミュニティ推進事業（再掲）
- ・ 地域子育て支援事業（再掲） 等



#### ・地域の防災、防犯の取り組み強化

老朽建物の共同建替え、リノベーションや危険な工作物の撤去、改修などとともに災害時の避難にも配慮した都市基盤整備により、防災性の向上を図ります。

また、地域住民同士が日頃から支え合い、防災、防犯など安全安心を確保できるコミュニティの強化を目指します。

【想定される取り組み】

- ・ 建築物共同化等アドバイザー派遣事業（再掲）
- ・ 想定津波浸水域との連携強化
- ・ アークード撤去・改修等の支援 等



### ・エリアマネジメントの推進

今後のまちづくりには、エリアマネジメントの考え方を取り入れ、地域が主体的にまちの魅力を高める取り組みを推進していくことが必要です。特に商店街においては、商業床の他用途転換を含めたテナントミックスを進め、商店街ごとの個性を明確化する取り組みを進めます。また、地域が主体的にまちづくりをルール化するための地区計画制度の活用なども検討していきます。

【想定される取り組み】

- ・都市環境改善支援事業（エリアマネジメント支援事業）
- ・テナントミックス推進事業（再掲）
- ・まちづくり会社など民間まちづくり組織、中間支援組織の設立支援
- ・都市再生推進法人・都市利便増進協定制度等の活用検討（再掲）
- ・地区計画制度、建築協定等の導入検討（再掲） 等



### ・都市基盤整備と都市機能の再編集約

鉄道の高架化による南北市街地の交通環境の改善など、都市基盤整備を着実に推進します。併せて、都市機能の再編集約を図るため、鉄道施設の移転等によって生じる土地の活用方法を検討します。

また、老朽建築物の更新・リノベーションを促すほか、商業床の適正化を図り、これらによって生じた床にまちなか居住を支える医療、福祉、教育といった生活関連サービス機能を適切に誘導するなど、計画的な都市機能の再配置を進めます。

【想定される取り組み】

- ・沼津駅周辺総合整備事業
- ・町方町・通横町地区第一種市街地再開発事業（再掲）
- ・優良建築物等整備事業（再掲）
- ・空き家活用・リノベーション支援事業（再掲） 等

### 《10年後のライフスタイルイメージ》



**Hさん（17歳）**

高校2年生。市内の高校に通学。岡宮在住。

私は、高校の軽音楽部でバンドを組み、キーボードを弾いています。文化祭で演奏したときに、他校のバンドと競演できたから楽しいだろうなと思い、友達とイベントを企画することになりました。まちの市民活動センターに相談したら、狩野川階段堤ならいつでも利用者を募集しているよ、と教えてくれました。

どうせなら女の子だけでやってみようと、市内の高校をまわって運営する仲間や参加バンドを募り、イベント名も「ライブ

狩野女（カノジョ）！」に決めました。

市民活動センターは、仲間でミーティングもできるし、イベントの運営方法やチラシ作り、SNSの告知など、なんでも相談に乗ってくれるのでとても助かります。また、商店街のみなさんも告知に協力してくれたり、イベント資材を貸してくれたり、とても親切でした。

そうして迎えたイベント当日、階段堤は立ち見が出るほどの大盛況でした！アンコールの時には感激の涙が止まりませんでした。

学校ではなくまちなかでのライブを企画、開催したことで、まちの人とふれあう機会ができました。今まで、駅前には買い物したりお茶したりするところだと思っていましたが、いろいろな活動をしている人がいることを知り、自分もイベントをやってみて、前よりもっとまちが好きになりました。

今では、まちのみなさんの河川清掃のボランティアにも参加しています。子どもからお年寄りまで和気あいあいとおしゃべりしながら、楽しくゴミ拾いをしています。月に一度の活動日が楽しみです。もちろん、ライブイベント第2弾も計画中ですよ！





Iさん（64歳）

市場町の二世帯住宅で妻と長女夫婦の4人暮らし。

私は2年前から自治会の役員をしています。自治会では、毎月町内や河川敷の清掃をしたり、お祭りやどんど焼きなどの年中行事を行ったりしており、多くの人に参加してくれています。また、災害時の防災訓練・避難訓練も定期的に行っています。新しい防災拠点にもなる新市民体育館ができたので、避難ルートを地域の人みんなで繰り返し確認しています。

日ごろから近所づきあいは活発で、一人暮らしのお年寄りの見守りや、子どもへの声かけも当たり前のように浸透しています。若いご夫婦などの転入もよくありますが、そうした方も抵抗なく地域に溶け込んでいるようです。

若い人の発案で、今年から隣組ごとに花いっぱいのもちづくりに取り組むことになりました。各戸で庭先にフラワーポットを置いたり壁面緑化をしたりとできることから始めていますが、まちがきれいになり、とても雰囲気がよくなりました。

自治会活動を通じて、自分たちの地域は自分たちでつくると意識が高まった気がしています。これからも地域のつながりを大切にしていきたいですね。

